

17. 工業化試験補助金について

〔諮問〕 不 詳

〔答申〕

総発第197号

昭和25年5月12日

内閣総理大臣 吉 田 茂 殿

日本学術会議会長 亀 山 直 人

工業化試験補助金について答申

(昭和25年5月2日科第320号に対する答申)

標記のことについて、本会議では左記のとおり答申いたします。
なお、これは本会議第14委員会において審議した結果であることを申添えます。

記

本年度工業技術庁の工業化試験補助金の配分の方針は、本助成金予算額が僅少であること、及び、工業技術庁所管であることに鑑み、概ね妥当と認められるが、本会議の意見としては、政府として狭い意味の鉱工業のみに限らず、農・林・水産・医・薬等をも含めた広い意味の産業一般に助成が及ぼされるようになることが望ましい。

なお、工業技術庁の工業化補助金配布案中2、の(ロ)は、「実用化的応用研究の過程を経て、工業化試験の段階にあるもの」と修正するを可と考える。